

## 持続可能な世界をつくるために

### 静岡市内中学校

#### 田中さん

私は中学校で生徒会に入っています。生徒会では毎週ペットボトルキャップの回収を行っています。毎週大量に集められるペットボトルキャップを見て、キャップの回収を呼びかけることは、ペットボトルの使用を推進していることになるのではないかと疑問を持つようになりました。ペットボトルキャップの回収は本当に環境に良いのでしょうか。

この活動の目的は、ペットボトルキャップを回収してワクチンに変換し、発展途上国の子供達を救うためです。もともとは燃えるゴミとして処分していたペットボトルキャップをリサイクル資源として企業に売り、そのお金でワクチンを買ひ、子供達を救う。リサイクルもできて、なおかつ子供達の命救う事もできて一石二鳥だと思うかもしれませんが。

日本では、ペットボトルを一年間で二四五億本、一人当たりにすると一九四本消費(二〇一九年度、PETボトルリサイクル年次報告書二〇二〇より)していることとなります。ということはペットボトルキャップもその分消費していることとなります。それだけのペットボ

トルキャップを、燃えるゴミとして処分してしまうよりは回収してワクチンに変えた方が資源の有効活用につながるでしょう。しかし、たくさん集めれば良いというわけではないと思います。たくさん集めるには、一人一人がたくさんのペットボトル飲料を消費しなければ成りません。それではペットボトルを使うことを勧めることにもなり、環境に良くないのではないのでしょうか。今世界的に海洋プラスチックゴミが問題となっています。ペットボトルをはじめとした大量のプラスチックゴミが海に流れこみ、海の生態系に甚大な影響を与えています。そうした中でさらにペットボトルの使用量が増えれば、今後海洋プラスチックゴミの問題はさらに深刻になってしまつてしまうでしょう。

また、ワクチンの観点に目を向けてみましょう。現在一般的には四〇〇個のペットボトルキャップで一キログラムになり、一キログラムあたりの金額は一五円とされています。ワクチンは種類によって必要な金額が異なるのですが、例えばポリオワクチンを一個購入するのに必要なキャップの個数は五三三個、また、はしかのワクチンの場合は二五三三個集めなければなりません。五〇〇ミリリットルのペットボトル飲料を二二〇円と仮定すると、五三三本のペットボトル飲料を買うには六三九六〇円、二五三三本買った場合は三〇三九六〇円かかります。そして集めたペットボトルキャップを運営団体に送るには輸送料金が

かかります。ワクチンを一個作るには、ポリオワクチンの場合は約二〇円、はしかのワクチンの場合は約九五円かかります。ペットボトルキャップを集めてワクチンを作るよりも、ペットボトル飲料を買うのを我慢して、そのお金を寄付した方がより多くの人を救うことができます。

小学生の時もペットボトルキャップの回収を学校で行っていて、たくさんキャップを集められた時はすごく嬉しかったことを覚えています。当時私は、集めることで人助けにつながるのだから、たくさん集めなければと思っていました。しかし、この事実を知り衝撃を受けました。ペットボトル飲料一本を買うお金、一〇〇円を我慢して寄付すればポリオワクチンとはしかのワクチンを一本ずつ買うことができるのです。それにペットボトルを使わないことで環境の保全にもつながります。ペットボトルの使用量が減り、みんながマイボトルを持ち歩くようになったら、海洋プラスチックゴミの問題の解決にもつながるかもしれませんし、ペットボトル飲料を買うために使っていたお金を寄付にまわすこともできます。ペットボトル飲料を買って、キャップをリサイクルしワクチンを買うのと、どちらが良いと言えるでしょうか。

今、世界では持続可能な開発目標SDGsというものを掲げて、よ

り良い世界を目指して様々な取り組みが行われています。そうした中でペットボトルキャップの回収について考えることは、SDGsの三番「すべての人に健康と福祉を」や「四番」海の豊かさを守ろう」というものにつながっていくのではないのでしょうか。

ペットボトルキャップの回収について呼びかけたり実際に回収を行っている生徒会という立場からすると、たくさん集まった時は達成感を感じます。ただ捨ててしまうだけのものを回収して、別のものに変えたり役立てたりすることは良いことかもしれませんが、自分達の活動に疑問を持ったことで、それが最善の策ではないということに気づきました。当たり前だと思っていることでも一度立ち止まって考え直すことで、新たな一面や視点に気づくことができるかもしれません。一人一人が日々の行動を見つめ直し、より良い方法はないかと追求することは、持続可能なより良い世界をつくるための一歩になると思います。私自身も周りに目を向け、自分ができることを探していきたいです。